



## 今だから伝えたいこと ~1年担任団からのMessage~

もうすぐ高校入試です。“初心忘るべからず”。入学時を思い出しながら、この一年の振り返りとして、1年生のみなさんに担任団からのメッセージを送ります。

〈機械科〉 機械科1年 担任 中川智志

早いもので1年が終わろうとしています。自分がこの一年間歩んだ「道」に何が残っていますか？

この先にもみんなの前には幾つもの道が広がっています。どの道を歩むのかを決めるのは自分自身です。分岐点も幾つもあるでしょう。人それぞれ自分の選択した道を、どう歩むのか。ただなんとなく歩んだ道のりには何も残っていないのかもしれない。自分なりの何かを目指して歩みを進めてほしいと思います。そうして歩んだ道にはきっと何かが残っているはず。また一年後、今よりも成長した自分に出会えるように。

〈情報電子科〉 情報電子科1年 担任 坂田祐将

早いもので、もう1年生も終わりが近づいていますね。入学した時の気持ちを思い出してみてください。目標に向かって進んできたでしょうか？うまくいかなかったこともあるかもしれませんが、それらは自分自身の貴重な経験となり、将来的にプラスになることと思います。

2年生になると専門教科も増え、授業も難しくなってきますが、決して失敗を恐れることなく、チャレンジしていきましょう。失敗からはたくさん学ぶことができます。もう少しうまくいかないことがあっても、何が原因なのかプラス思考で考え、改善していきましょう。

2年生まであと少し。挑戦を続けていきましょう！

〈電気科〉 電気科1年 担任 田中友幸

最近、確かにそうだなあと思った言葉を紹介します。

◆人疲れしたときは「対物の世界」に（養老孟司さん）  
人ばかり相手にしようとする、疲れたり不安になったり、イライラしたりする。SNSはその典型です。世界は見方によって、「対人の世界」と「対物の世界」に大きく分かれています。（中略）人間は、人の世界と物の世界を行き来することでバランスを保ってきました。「対物の世界」を遠ざければ、「対人の世界」ばかりに目が向くのは当然です。（東洋経済オンラインより引用）◆

対物の世界は“ものづくり”と似ているのでは？ものづくりは自分と向き合うことが最も重要です。今の自分にできること、精一杯やりたいと思います。

〈環境エネルギー科〉

環境エネルギー科1年 担任 田辺誠司

あっという間に1年が経とうとしています。勉学、部活に予定していた成果を上げることは出来ましたか？出来た人はその調子で、出来なかった人は今一度、生活を見直してみよう。

では、何を見直すのか？簡単！簡単！次のことです。朝起きたら、家の人に「おはよう」。ご飯を食べる時に、「いただきます」。家を出る時には、「行ってきます」、帰った時に、「ただいま」。寝る時に、「おやすみなさい」。たったこれだけの魔法の五つの呪文を唱えるだけで、不思議と生活が変わります。騙されたと思って、一か月続けてみてください。“新自分”が現れます！！

〈建設科〉 時は刻まれる 建設科1年 担任 山道俊哉

高校生活1年目がもうすぐ終わろうとしています。充実した1年だったでしょうか？

各自が持っている時間（寿命）は未知ですが、確実に時は刻まれています。

いつ、自分の持ち時間が無くなるかはわかりませんが、減っているのは確かなのです。

持て余した時間や、無駄に過ごした時間はありましたか？

コロナなどで臨時休業などもありましたが、計画的に時間を使えたでしょうか？

日頃は時に限りがあることを忘れて過ごしてしまいがちです。高校生活はあと2年しかありません。

ある作家が「死は生の反対ではなく、隣にある」と言われています。事故や病気、いつでも死は身近に存在しています。

終わりの時に悔いがないためにも、いい時間を過ごしましょう。

もう一度聞きます 充実した1年を過ごせましたか？